



2016年4月28日

各位

会社名 日立キャピタル株式会社
代表者名 執行役社長 川部 誠治
(コード番号:8586・東証第一部)
問合せ先責任者 経営企画部長 富士本 州勇
(TEL:03-3503-2118)

当社の親会社 株式会社日立製作所
代表者名 執行役社長兼 CEO 東原 敏昭

個別業績(単独決算)の前期実績値との差異に関するお知らせ

2016年3月期の個別業績につきまして、前期(2015年3月期)実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2016年3月期個別業績と前期実績値との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2015年3月期)	百万円 48,663	百万円 14,735	百万円 14,703	百万円 8,497	円 銭 72.70
当期実績値(B) (2016年3月期)	47,194	16,084	16,032	12,077	103.33
増減額(B-A)	△1,468	1,348	1,329	3,580	—
増減率(%)	△3.0	9.1	9.0	42.1	—

*当社は2015年3月期の有価証券報告書より、連結財務諸表は国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成しておりますが、個別業績につきましては、日本基準に準拠して作成しております。

2. 差異が生じた理由

当期純利益が増加した主な要因につきましては、前期(2015年3月期)において、事業競争力のさらなる強化をめざした事業構造改革の実施や、新基幹システム開発プロジェクトの一部変更などに伴う特別損失を計上したことによるものです。

以上